



# 研究者による ディスカバリートーク

## ●3月の概要●



国立科学博物館  
National Museum of Nature and Science

日程	分野	講師	テーマ	概要	実施フロア	
2日	土	植物	大村 嘉人	絶滅危惧種の地衣類	環境省のレッドリストには約100種の絶滅危惧種が掲載されています。それらの特徴や調査の様子について紹介します。	地球館3階講義室 ※※
		地学	矢部 淳	化石からわかるスギのお話	日本固有種のスギ。化石からわかってきたその歴史を紹介します。	地球館2階DP 15時～17時～
3日	日	理工学	沓名 貴彦	◆プラス◆ 戦国時代の金属生産を考える	鉱山絵巻の元となる金属生産の鍵として、戦国時代の非鉄金属生産技術を取り上げます。 ★11:00～12:00の1回のみ開催となります。	地球館2階DP 11時～
		動物	濱尾 章二	◆プラス◆ 日本の国鳥、日本の固有種	日本の国鳥を知っていますか。国鳥はどうやって決まったのでしょうか。日本に固有の鳥なののでしょうか。固有種の進化や国鳥の意外な生態についても解説します。 ☆13:00～14:00の1回のみ開催となります。	地球館3階講義室 13時～
9日	土	地学	佐野 貴司	◆ライト◆ 火山の話	最近の火山噴火や火山研究に関して15分程度で解説します。	地球館2階DP ※
		動物	小松 浩典	◆ライト◆ タカアシガニのはなし	世界最大の甲殻類、タカアシガニについて解説します。	地球館2階DP ※※
10日	日	理工学	米田 成一	隕石と太陽系	隕石の実物を見ながら、隕石からわかる太陽系誕生の様子について解説します。	地球館2階DP ※
		植物	北山 太樹	海藻の多様性	海藻には色が異なる3つのグループが含まれます。緑色の緑藻、赤色の紅藻、茶色の褐藻です。ウミドウやワカメやテングサがどのグループの海藻なのかを解説します。	地球館3階講義室 ※※
16日	土	人類	神澤 秀明	神話の国出雲の古代人	島根県出雲市の古墳時代人のDNAを分析するプロジェクトが開始したので紹介します。	地球館2階DP ※
		動物	清 拓哉	トンボのおはなし	身近な昆虫であるトンボたちについて、どんな種類がいるのかどんな生活をしているのかをおはなしします。	地球館2階DP ※※
17日	日	理工学	亀井 修	重化学工業のおはなし	人類の時代「アントロポシオン」を決定づけた重化学工業について、産業技術史の視点から説明します。	地球館2階DP ※
		地学	甲能 直樹	大陸を渡ったカワウソもどき	アシカやアザラシの祖先がどんな動物だったか、最新の研究から紹介します。	地球館B2階DP ※※
21日	木・祝	地学	門馬 綱一	アメリカにおける鉱物展示	ロサンゼルス自然史博物館などにおける鉱物展示の様子を紹介します。	地球館B2階DP ※
		植物	辻 彰洋	◆ライト◆ 問題を引き起こす藻類	赤潮やアオコを初めとする有害・有毒藻類と呼ばれる微小藻類について紹介します。	地球館3階講義室 ※※
23日	土	理工学	洞口 俊博	最近の天文学の話題	宇宙に関する最近のトピックスについて解説します。	地球館B3階DP ※
		動物	谷藤 吾朗	◆ライト◆ 息をしない生き物のはなし	生きていくには酸素が必要？さてどうでしょう。息をしない生き物たちの話をします。	地球館3階講義室 ※※
24日	日	人類	藤田 祐樹	人類学者のイノシシ話(琉球編)	琉球列島の化石イノシシの謎についてお話しします。	地球館3階講義室 ※
		動物	田島 木綿子	海の哺乳類について	特別展「大哺乳類展2」の見どころを中心に、海に棲む哺乳類について様々な情報を紹介します。	地球館3階講義室 ※※
30日	土	植物	樋口 正信	植物の大きくなるしくみ	樹木は地球最大の生物。植物の大きくなるしくみについて、標本等を用いて解説します。	地球館3階講義室 ※※
31日	日	地学	齋藤 めぐみ	◆ライト◆ 地球の歴史を1年に縮めてみると	地球が誕生して46億年がたつと考えられています。これを1年に縮めてみると、今日3月31日はおよそ35億年前。岩石を見ながら、誕生したばかりの生命の暮らしを想像してみましょう。	地球館B2階DP ※
		動物	倉持 利明	小笠原諸島の魚類寄生虫	小笠原諸島で調べた魚類寄生虫の種類、寄生虫相の特徴などを解説します。	地球館3階講義室 ※※

時間：※は11時と13時 ※※は12時と14時から。各回約30分。

同じ内容でそれぞれ2回開催します。

◆ライト◆マークの回は、初めて参加される方向けの短めのトークです。

◆プラス◆マークの回は、より発展的な内容を含む長めのトークです。

テーマにより時間が短縮されたり延長されることがあります。

詳細は当日受付でご確認ください。

受付：会場の入口で、始まる15分前から受け付けています。(先着順、予約はできません)

★日本館が会場のときは実施フロアの中央回廊で受付をします。

定員：15席。定員を超えた場合は立見となります。講義室の場合は50席。

対象：どなたでも。小学校高学年以上に合わせた内容です。